

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	教育総務課担当課長 朴澤 徹範
教育-12 吉屋信子記念館管理運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 教育総務課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	生涯学習	施策の方針
			学習環境の整備・充実

1 事業の目的

対象	市民等
意図	吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えるとともに、市民の文化教養の向上を図るため。
効果	生涯学習施設として市民等の学習の場として活用する。 吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

2 平成26年度に実施した事業の概要

吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、一般公開や施設貸出業務などを実施した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数	6,900人	事業の対象者数	5,368人		
運営資源状況	当初予算(千円)	2,643	決算値(千円)	2,423	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	267	その他	265	
	一般財源	2,376	一般財源	2,158	
事業経費運営	人員配置数	1.3	人員配置数	1.1	
	人件費(千円)	10,023	人件費(千円)	8,368	
	総事業費(千円)	12,666	総事業費(千円)	10,791	
	市民1人当りの経費(円)	71	市民1人当りの経費(円)	61	
	対象者1人当りの経費(円)	1,836	対象者1人当りの経費(円)	2,010	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	・施設利用者が減少傾向である。一般公開を増加したがその結果について検証する。 ・建物の計画的かつ継続的な維持修繕や庭園の定期的な管理が必要である。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	・開館40周年記念事業を行うとともに、利用者増加に向けて雑誌への掲載、ラジオでの紹介、HP、広報でのPRに努めた。 ・効果的な運営について、吉屋信子記念館協議会を開催した。 ・建物の各所修繕や庭園の管理を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	耐震診断の実施や当記念館の有効活用について、今後も検討を進めていく。	

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	4. 市民生活に寄与するが、担い手として、国・県・民間等での実施も可能
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-1. 今後、市民等との協働による事業実施に向けた検討が必要である
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	吉屋信子文学を広く市民に伝えるため、建物の各所修繕や庭園の管理を計画的に行っていく必要がある。
総評	生涯学習施設として市民等の学習の場として活用し、また、吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝えるため、平成26年から一般公開日を拡大したが、今後の有効活用について引き続き検討を進めていく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	利用者数	単位	人	指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
来場者の増加を図るため	目標値	6,850	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900
	実績値	5,368					
	達成率	78.4%					
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---